

庄原市働く女性応援リレーセミナー（男性の家事・育児参画促進事業）【庄原市】

地域の実情と課題

本市では、「男女が平等である」と感じている割合が全国平均よりも低く、依然として「男性は仕事、女性は家庭」という性別役割分担意識が根強く残っている。

また、男性の育児休業取得率が県内では低いが、女性の就業率・労働力率は県内では高くなっている。このことから、働く女性にかかる家庭生活の負担が大きい現状があると思われる。

事業の特徴

「男性の家事・育児参画の促進」という観点から女性の活躍推進を図るものであり、男性が参加しやすいよう休日に開催したほか、講演会・講座の講師は男性とし、講師・参加者が一体となって事業を進めていく雰囲気づくりを行った。

最終回の講座は、男性が調理実習に参加している時間に女性と子どもがアロマ講座を受講し、最後に家族全員で試食を行うという形態で実施した。

事業の効果

参加者数は想定より少なかったが、参加者アンケートによると、内容に対する満足度は高かった。また、参加者の意識の変化や意欲の醸成が見られた。

集客の面では男性向けの家事参画事業を行う難しさを改めて感じたが、こうした事業を今後も地道に継続的に実施することで、男性の家事・育児参画への意識を高め、女性の負担を軽減することで女性の活躍を促すことへつなげていく。

目的・目標

「男性の家事・育児参画」をテーマにしたセミナーを開催し市民の意識啓発と、実習講座による男性の家事・育児のスキルアップを図る。

特に子育て世代の男性の家事・育児参画を促進することで、女性の家庭生活での負担を軽減し女性が働きやすい環境整備を行い、男女ともに暮らしやすい地域社会の実現を目的とする。

連携団体

主催 庄原市（市民生活課）、働く女性応援隊ひろしま
協力 パパフレンド協会
後援 庄原商工会議所・備北商工会・東城町商工会
（一社）庄原青年会議所・庄原市地域女性団体連絡協議会
庄原市企業人権啓発推進連絡協議会
※このほか講師として、消防署救急隊員、調理師、助産師、市民グループ等に協力いただいた。

今後の課題

今回の取り組みを一過性のものとせず、男性を対象とした家事・育児参画事業を継続的に実施していく。

また、子育て世代だけでなく、その親世代（孫育て世代）を対象とした意識啓発も行っていくことによって、根強く残っている性別役割分担意識を解消し、女性が働きやすい環境の整備を行っていく必要がある。

事業の概要

家族が元気になる！講演会

「きっと毎日が楽しくなる！～心地いい家族のカタチ～」



講師
家事ジャーナリスト
山田 亮さん

家族が仲良く暮らすことができたら人生の2/3以上(仕事をしている時間以外)がHAPPYということ。ちょっとした心がけで楽しく(楽に)過ごせることを教えていただいたので少しずつでも実践したい。



「子どもたちを守る！いざという時の救急講座」



実際にやってみて大変に参考になった。繰り返しこのような講習に参加していきたい。



わたしらしく輝くあしたのために

講師
パパフレンド協会代表
北 佳弘さん



「パパがチャレンジ！キャラクター弁当講座」

わかりやすい説明で、何の苦もなく弁当が作れた。普段やらないことができて楽しかったし、子どもの笑顔が見れてよかった。次の開催を期待しています。



これまであまり料理をしたことがなかったが、これを機に、迷惑をかけないよう家で料理をしてみます。



アロマでリフレッシュでき、食事はパパが作ってくれて、のんびり美味しく、普段とは違うゆっくりした食事ができてうれしかったです。



「パパがおもてなし！ちょっとお洒落な料理講座 & ママはアロマでリラックス」